

質問  
行政、地域の危機管理の現状と考え方は  
危機管理の重要性に対する認識が求められている中、行政、地域の危機管理の現状と基本的な考え方について伺う。

市長答弁  
現状と基本的な考え方については、自治体にとっての危機とは、自然災害、犯罪、感染症、厳しい財政状況及び職員の不祥事等が挙げられ、これらに対応するため、個別の計画やマニュアルを策定し、未然防止及び発生時の迅速な

行政、地域の危機管理の現状と考え方は

現状と基本的な考え方については、自治体にとっての危機とは、自然災害、犯罪、感染症、厳しい財政状況及び職員の不祥事等が挙げられ、これらに対応するため、個別の計画やマニュアルを策定し、未然防止及び発生時の迅速な

渡辺重雄議員

## 行政、地域の危機管理のあり方は



甲村聰員

## 市長公約の今後の展望と具体策は

心豊かな人を育むまちづくりは

市長答弁  
「日本」の子供を育てよう

市長公約のうち「日本一の子供を育てよう」と総合的な少子化対策の推進について伺う。

や地域愛育成教育を推進し、この取り組みを進めながら、元企業の育成支援に努めて策定した方針を基に、こども課の創設を図りたい。  
少子化対策については、子育て支援の拡充を図りながら仕事と家庭の両立、若者定住、住環境や雇用まで、幅広い分野に総合的な施策が必要と考えており、現在これらを一体的にまとめた次世代育成支援計画を策定している。

市長答弁  
地元企業の育成支援と景気対策については、現在の厳しい経済環境を乗り切るには、国をはじめとした各種企業支援施策の積極的な活用が必要であり、企業支援室を窓口として、商工団

地元企業の育成支援と景気対策及び若者が働きやすい環境づくりについて伺う。

活力のあるまちづくりは

業所や商工団体へ雇用の確保と雇用環境の向上について働きかけを行っていく。  
若者が働きやすい環境づくりについては、雇用情勢が厳しいので、若者の雇用確保と就労支援が必要であることから、引き続きハローワークと連携し、市内事



市役所玄関の対策本部表示

市長答弁  
危機管理の管理指針については、行政課題の複雑化・多様化に柔軟に対応できる組織体制を確立し、個別計画等を実情に即して見直ししていく。  
また、不祥事の発生を防止するため、内部監査を実施し、自らの業務のチェックを強化するとともに、市民から信頼される職員を育

質問  
危機管理の管理指針については、行政課題の複雑化・多様化に柔軟に対応できる組織体制を確立し、個別計画等を実情に即して見直ししていく。

成するため、職員研修等を通して全職員の危機管理意識を高めていく。

